

Season 2

# ぜっ校長！

第38号・・・卒業式、お疲れさまでした！  
2019(平成31)年3月8日(金)  
稲羽中学校 校長 江口 雅明

## ☆一人の思いが全校を動かした！～グラウンド工事完了秘話～

▼1年3組の国語の授業（by 酒向先生）で、「グループディスカッション」という学習をしていた時のことです。各グループで話し合いのテーマを考えていたときに、6班の岩佐一花さんが「グラウンド工事の方々へどのようにお礼の気持ちを伝えるか」という意見を出したことがすべての始まりでした。「窓にお礼の言葉を貼る」とか「お礼の手紙を渡す」などの意見が出ましたが、「1年3組だけでなく全校の活動にしよう」ということになり、クラスを代表して、議員の丹羽悠陽さんと古田萌菜さんの2人が生徒会担当の篠田先生に相談に行き、さっそく臨時議会が開かれました。1年生2人の議会でのプレゼンは、1年3組全員の思いを伝えるだけでなく、議会での“満場一致”を呼び起こし、全校の活動を創り出したのです。写真は、2月28日に行った「お礼のメッセージ贈呈式」（参加したのは、1年3組の丹羽さんと古田さん、そして生徒会長の菅原華子さんと副会長の坪井佐介さんの4名）の様子です。工事の責任者のお一人が「私もこの仕事を30年間続けてきましたが、こんなことをしていただいたことは初めてです。現場の職員全員に伝えます。」と言われましたが、その目は赤く、うっすらと涙をうかべておられました。一人の“ひらめき”が“思い”となり、班を、学級を、そして最後には全校をも動かしたのです。一人の力は大きい！ 私は、心から感動しました。



## ☆やっぱり稲羽中は“スーパーボランティア学園”！



▼3月3日（日）、『かかみがはらシティマラソン 2019』が行われ、稲羽中学校から40名の生徒がボランティアとして参加し、大会を支え、盛り上げてくれました。ホッケースタジアムに大会関係者として来られていた各務原市教育委員会の松原弘昭先生（昨年度まで稲羽中の職員）からお礼のメールが届いていますので紹介します。

（前略）2年の荻谷明里さん、永縄洸聖くん、山田結生さん、青山遥香さんは、参加賞を袋詰めする作業ですが、作業をしながらも自分で気が付いて空の段ボール箱を片付けて、本当によく動いてくれました。1年生の郡山瞬くん、秋山亮くん、古田彩華さん、河野汐織さんも、指示をよく聞いて黙々と働いてくれました。（中略）教育委員会の課長補佐さんも大変感心して、ほめてみえました。さすが稲羽中の生徒だとあらためて思いました。

